

概要

要

園章

「いなみこども園」は、平成23年4月から社会福祉法人しようぶ保育園が運営する民設・民営の「認定こども園」です。認定こども園とは、従来の幼稚園と保育園の両方の良いところを活かした施設です。「いなみこども園」は、0歳児から5歳児(就学前)までの子どもの成長と発達を見据えた教育・保育ニーズに対応する機能を備えた幼保連携型施設です。

保護者の就労の有無に関係なく幼児教育・保育を受けることができ、また地域の子育て支援の拠点としての未就園児保育(園庭開放)や子育て相談を行う施設としてスタートしました。



印南町の頭文字I(子どもを見守る大人)こども園のK(のびのび育つ子ども)を用い、青色は海を、緑色は山林を、赤色は太陽を表しています。

重点方針・具体目標

重点方針

明るく伸びやかな子どもの育成

- ・基本的生活習慣(あいさつ、衣服の着脱、身の回りの整理等)を身につける
- ・戸外等で自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。

心豊かで我慢の出来る子どもの育成

- ・身近な人や物に親しみを持ってかかわる事を通して自分や周りの人を思いやる心の素地作りをする。
- ・自然とかかわることにより、豊かな心情や好奇心の芽生えを大切にする。
- ・善惡の区別に気づけるようにし、我慢強い活動ができるようにする。

みんなと協力できる子どもの育成

- ・友だちと共に目的を持ち、協力して物事をやり遂げようとする。
- ・生活の中できまりの大切さに気づき、守ろうとする。

意欲的に表現できる子どもの育成

- ・遊びの中で友達と積極的にかかわり、工夫して遊ぶことができる。
- ・絵本や物語などで親しむことで、イメージや言葉を豊かにして、表現の素地を養う。
- ・園での生活の中で日常的に発表する場面を作り、自ら表現する素地を作る。
- ・園児に達成感を持たせることで、自ら意欲的に行動する気持ちを育てる。

読み・書き・計算の素地作り

- ・毎日の読み聞かせを通して、言語活動の素地作りをする。
- ・様々な遊びの中で文字や数への興味関心が高まるようにする(3・4・5歳児)。
- ・書き方遊び(5歳児)、英語遊び(4・5歳児)等を通して、言語活動への興味関心を持たせる。
- ・5歳児後半には、小学校入学に意欲が高まるよう生活の準備、学習の準備をする。

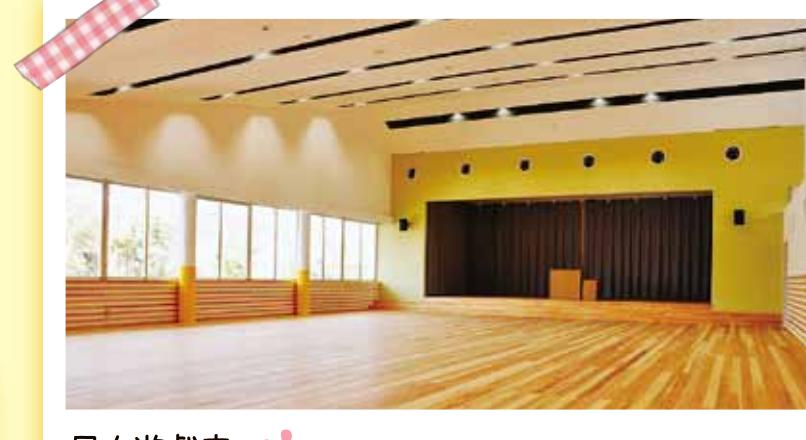
年間行事予定

- 4月 入園式／家庭訪問(4月中旬～5月中旬)／保護者会総会／☆お話会
5月 子どもの日の集い／柏餅作り／春の遠足／家庭訪問／交通安全教室／尿検査・蟻虫検査／歯科健診・眼科検診
6月 内科健診／保育参観・クラス懇談会
7月 プール開始(上旬)／個人面談／七夕の集い／夏まつり／☆ 七夕コンサート
8月 ぶどう狩り(年長児)／1期終了／2期開始
9月 運動会
10月 保育参観／祖父母の集い(年長児)／秋の遠足／イモ掘り
11月 蟻虫検査／尿検査／内科健診／歯科健診／交通安全教室／園庭開放／生活発表会／☆印南豆マラソン
12月 2期終了／クリスマス会／☆クリスマスコンサート
1月 3期開始／餅つき
2月 節分豆まき／お別れ遠足
3月 ひなまつり会／お別れ会／卒園式

※避難訓練・お誕生会は毎月あります。また、町主催の行事(☆印)にも参加します。

施設のご案内

児童の目線に合わせ少し高さを抑えた「キッズデザイン」を採用するとともに、町のシンボル「かえる」の子ども「おたまじゅくし」をイメージして、園庭を覆うように弧を描く形としています。間取りは、保育室8室、職員室、給食調理室、遊戲室、相談室、子育て支援室など、園庭には、大型遊具や砂場また、園児の安全面を考慮し、職員室から園庭が見渡せるようにしています。環境にも配慮し、太陽光発電システムを取り入れています。



屋内遊戯室



調理室



芝生広場



デッキスペース



手洗い・足洗い



遊具

施設概要

(園舎)
所在地 和歌山県日高郡印南町
敷地面積 240.00 m²
構造 240.00 m²
建築面積 1,580.13 m²
延床面積 1,637.50 m²

(園舎)
保育室 378.09 m²
屋内遊戯室 240.00 m²
廊下 117.34 m²
調理室 37.24 m²
廊下 1,825.32 m²
大陽光発電 244.58 m²
10KW分 太陽電池

(園舎外)
屋外遊戯場 2,150 m²
芝生広場 650 m²
駐車場 64台